事務事業ID

平成 27 年度 **事務事業マネジメントシート**

平成 27 年 6 月 19 日作成

	0009		Т	- 70人	′ +	O	77 1	у ц	TFAX
事務事業名		非核平和都市PR事業	□ 実施計画登載事業 □ 合併建設計画登載事業						
	The State of	白去! 左右状似 <i>色の</i> 独去	市 米 加 間			予算科目			
政	政策名	0 8 自立した行政経営の確立	事業期間		会計	款	項	目	事業
政 策 体	施策名	3 5 効率的で質の高い行政運営の推進	単年度のみ						
系	基本事業名		▶ 単年度繰返(開始 昭和54 年)	度~)					
	根拠法令				01	02	01	11	00
	部課名	総務部総務課	□ 期間限定複数年度						
列		鈴木昭浩	┌──【計画期間】						
厚	係 名	行政文書係 電話 0192-27-3111	年度~	年度					
	担当者	新沼圭史郎 内線 235	※全体計画欄の総投入量を	記入					
		具体的なやり方、手順、詳細。期間限定複数年度事業は		全体計	画(※	期間限	定複数	年度の	み)
		している宣言都市広告塔に、当市が非核平和宣言都市であること			国庫	支出支	Ž		
		長崎被爆写真パネル展を開催するとともに、原爆投下時刻にサイ		財					
		・祈念する。 市民に対して黙とうを呼びかけ、犠牲者の冥福を祈る	投	_ 	地	也方債			
1.4	- 成22年2月から、	平和首長会議に加盟している。	\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\	業別	7	の他			
				負 訳	-,	般財源			
			-		事業費	計 (A))		0
			2	人正	規職員	従事人	.数		
			千田		延べ業	務時間			
					人件費	計 (B)			0
L				トータ	ルコスト	├ (A) + (B)		0
1	1 現状把握の部(DO)								

		8事業の目的と指標										
ገ) :							(5)	汗 新	(事務事業の活動量を表	:十七抽\		
① 手段(主な活動) 前年度実績(前年度に行った主な活動)							9	/口到]]日]示	単位			
・原爆投下時刻に併せたサイレン吹鳴と市民への黙とう呼びかけ・広島・長崎被爆写真パネル展の開催									名称		+ 位	
							ア	被爆写真パネル展開催日数			目	
/	ш, ,	KIND JA	> [7] [E				\Box					
会有	FÆ	計画(今年度に計画し	アル	スナな活動)			7 1	平和首長会	会議メンバーシップ	納付金	千円	
		で下時刻に併せたサイレン			う「呸てどかいけ							
		長崎被爆写真パネル展の		-11110 -0755	.)*10/3/1)		ウ					
		「長会議メンバーシップ糾	10.04.11)負担			6	対 免指揮	(対象の大きさを表す指	H=\		
		え(誰、何を対象にして			白妖咨忑笙			7] 外]日1示	名称	宗/	単位	
市		(証、門で対象にして	. いるい	7,7,7,7,70	日巛貝ルト寸				10 170			
111	LL,						カ	市の人口			人	
							L)—					
							+					
<u>হ</u> ি ∓	音回	③(この事業によって、	が免え	. どう亦 ラス の	747)							
		1位の事業によって、					\ <mark>ク</mark>					
<u> [</u>	91°°	7 巨八 1 HC PH7 、 9 P18	1 1111111111111111111111111111111111111	五冊末 小心	MM で BX PX 7 つ。			成里指煙	/ 対色におけて音図の法			
							\Box) 成果指標(対象における意図の達成度を表す指標) 名称				
				7							単位	
7)	 ④ 結果(基本事業の意図:上位の基本事業にどのように貢献するのか)											
יי ע ד	に ほんしゅう はいしゅう はいしゅう はいしゅう しゅう しゅう はいし はいし はいし はいし はいし はいし はい はいし はいし はいし	1/ 其太事業の音図・1	上位の	其太重業に	どのように貢献さ	するのか)	゚サ	被爆写真/	パネル展観覧者数		人	
計画					どのように貢献す	するのか)	\	被爆写真/	ペネル展観覧者数		人	
計画		艮(基本事業の意図:」 に質の高い行政運営がた			どのように貢献す	するのか)	サシ	被爆写真/	ペネル展観覧者数		人	
計画					どのように貢献す	するのか)	\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\	被爆写真/	ペネル展観覧者数		人	
計画					どのように貢献す	するのか)	\	被爆写真/	ペネル展観覧者数		人	
	前的に		なされて		どのように貢献す	するのか)	\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\	被爆写真/	《ネル展観覧者数		人	
	前的に	こ質の高い行政運営がた	なされて	いる。			シス			27年度(目標)		
	総事	に質の高い行政運営がた 事業費・指標等の推移	なされて	いる。	どのように貢献で 23年度(実績)	するのか) 24年度 (実績)	シス	被爆写真/	ペネル展観覧者数 26年度 (実績)	27年度(目標)		
2) i	総事	に質の高い行政運営がた 事業費・指標等の推移 関庫支出金	なされて	年度単位年度			シス			27年度 (目標)		
2) i	総事	に質の高い行政運営がた 事業費・指標等の推移 関庫支出金	なされて	年度 単位 千 円 千 円			シス			27年度 (目標)		
(2) i	前的 総 事業 に	に質の高い行政運営がた 事業費・指標等の推移 国庫支出金 都道府県支出金 地方債	なされて	年度 単位 千 円 千 円 千 円			シス			27年度(目標)		
(2) i	総事	に質の高い行政運営がた 事業費・指標等の推移 国庫支出金 都道府県支出金 地方債	なされて	年度 単位 千 円 千 円			シス			27年度(目標)		
2) ;	前的 総 事業 に	に質の高い行政運営がな 事業費・指標等の推移 国庫支出金 都道府県支出金 地方債 その他	なされて	年度 単位 千 円 千 円 千 円	23年度 (実績)	24年度 (実績)	シス	度 (実績)	26年度 (実績)	2		
2) ;	前的 総 事業費	正質の高い行政運営がた 事業費・指標等の推移 国庫支出金 都道府県支出金 地方債 その他 一般財源	なされて	年度 単位 千 円 千 円 千 円 千 円	23年度 (実績)	24年度 (実績)	シス	度 (実績)	26年度 (実績)			
投入量	(本) 「一) 「一) 「一) 「一) 「一) 「一) 「一) 「一) 「一) 「一	正質の高い行政運営がた 事業費・指標等の推移 国庫支出金 都道府県支出金 地方債 その他 一般財源 事業費計(A) 正規職員従事人数 延べ業務時間	なされて	年度 単位 千 円 千 円 千 円 千 円 千 円	23年度 (実績)	24年度 (実績)	シス	度 (実績)	26年度 (実績)	2 2	28年度 (目標	
投入量	(本) 「一) 「一) 「一) 「一) 「一) 「一) 「一) 「一) 「一) 「一	正質の高い行政運営がた 事業費・指標等の推移 国庫支出金 都道府県支出金 地方債 その他 一般財源 事業費計(A) 正規職員従事人数	なされて	年度 単位 千 円 千 円 千 円 千 円 千 円	23年度 (実績) 0 0 0	24年度 (実績) 0 0 0	シス	度 (実績) 0 0 1	26年度 (実績) 0 0 0	2 2 2	28年度 (目標	
2) 设入量	(本) 「一) 「一) 「一) 「一) 「一) 「一) 「一) 「一) 「一) 「一	正質の高い行政運営がた 事業費・指標等の推移 国庫支出金 都道府県支出金 地方債 その他 一般財源 事業費計(A) 正規職員従事人数 延べ業務時間	is the contract of the contrac	#位 年度 年度 千 円 千 円 千 干 円 千 干 円 千 干 円 千 円 1	23年度 (実績) 0 0 1 8	24年度 (実績) 0 0 1 36	シス	度 (実績) 0 0 1 36	26年度 (実績) 0 0 1 36	2 2 2 1 36	28年度 (目標	
投入量	(本) 「一) 「一) 「一) 「一) 「一) 「一) 「一) 「一) 「一) 「一	正質の高い行政運営がた 事業費・指標等の推移 国庫支出金 都道府県支出金 地方債 その他 一般財源 事業費計(A) 正規職員従事人数 延べ業務時間 人件費計(B)	is the contract of the contrac	年度 単位 千 円 千 円 千 円 千 円 千 円 千 円 千 円 千 円 千 円 千 円	23年度 (実績) 0 0 1 8 32	24年度 (実績) 0 0 1 36 144	シス	度 (実績) 0 0 1 36 144	26年度 (実績) 0 0 1 36 144	2 2 1 36 144	28年度 (目標	
投入量	(本) 「一) 「一) 「一) 「一) 「一) 「一) 「一) 「一) 「一) 「一	正質の高い行政運営がなる 事業費・指標等の推移 財源 国庫支出金 都道府県支出金 地方債 その他 一般財源 事業費計(A) 正規職員従事人数 延べ業務時間 人件費計(B) トータルコスト(A)+(B)) ア	1 Vる。 年度 単位 千円 日 千円 日	23年度 (実績) 0 0 1 8 32	24年度 (実績) 0 0 1 36 144 144	シス	度 (実績) 0 0 1 36 144 144	26年度 (実績) 0 0 1 36 144 144	2 2 1 36 144 146	28年度 (目標	
投入量	(本) 「一) 「一) 「一) 「一) 「一) 「一) 「一) 「一) 「一) 「一	正質の高い行政運営がた 事業費・指標等の推移 国庫支出金 都道府県支出金 地方債 その他 一般財源 事業費計(A) 正規職員従事人数 延べ業務時間 人件費計(B)	ista C	年度 単位 千円 千円 千円 千円 千円 千円 千円 千円 千円 千円 千円 千円 千円	23年度 (実績) 0 0 1 8 32	24年度 (実績) 0 0 1 36 144 144	シス	度 (実績) 0 0 1 36 144 144	26年度 (実績) 0 0 1 36 144 144	2 2 1 36 144 146	28年度(目標 14 14	

38,938

200

200

39,117

200

38,871

200

38,712

200

39,376

カ

キク

サ

シス

人

⑥対象指標

⑦成果指標

事務事業ID 0009 事務事業名 非核平和都市PR事業

(3) 事務事業の環境変化・住民意見等

性

評

価

事業の内容が一部の受益者に偏って

いて不公平ではないか?受益者負担 が公平・公正になっているか?

①この事務事業を開始したきっかけは何か?いつ頃どんな経緯で開始されたのか?

当市は、昭和60年9月、人類共通の念願である恒久平和に向けて、将来ともに非核三原則が遵守され、また、あらゆる国の核兵器廃絶と軍縮が推進されること を希求して、非核平和都市であることを宣言した。平成22年2月から、平和首長会議に加盟した。

② 事務事業を取り巻く状況(対象者や根拠法令等)は、開始時期あるいは前期基本計画策定時と比べてどう変わったのか?

世界各地で紛争が多発し、自国においても憲法第9条の解釈(戦争の放棄)をめぐる集団的自衛権の論争が活発化している状況から、市民の非核平和社会 構築への意識は高まっている。

③ この事務事業に対して関係者(住民、議会、事業対象者、利害関係者等)からどんな意見や要望が寄せられているか?

毎年、全国規模の多くの団体、組織から、活動への参加が求められている。

	2	評価の部(SEE) * 原則は事後評	価、	ただし複数年度事業は途中評価
		① 政策体系との整合性		見直し余地がある ⇒【理由】 → 3 改革・改善方向の部 (3枚目シート)に反映 結びついている ⇒【理由】 →
_		この事務事業の目的は当市の政策体 系に結びつくか?意図することが結 果に結びついているか?		核平和の実現は、人類共通の願いである。
I		② 公共関与の妥当性		見直し余地がある ⇒【理由】 ⇒ 3 改革・改善方向の部 (3枚目シート)に反映 妥当である ⇒【理由】 ⇒
性評	当生	なぜこの事業を当市が行わなければ ならないのか?税金を投入して、達 成する目的か?	市	らと市民が一体となって取り組むべき事業である。 -
	Щ	③ 対象・意図の妥当性	~	見直し余地がある ⇒【理由】 ⇒ 3 改革・改善方向の部 (3枚目シート)に反映 適切である ⇒【理由】 ⇒
		対象を限定・追加すべきか?意図を 限定・拡充すべきか?		・地方自治体が実施する事業の範囲には限界があり、目に見える成果を期待することはできない。
		④ 成果の向上余地		向上余地がある ⇒【理由】 ⇒ 3 改革・改善方向の部 (3枚目シート)に反映 向上余地がない ⇒【理由】 ⇒
		成果を向上させる余地はあるか?成 果の現状水準とあるべき水準との差 異はないか?何が原因で成果向上が 期待できないのか?	_	地方自治体が実施する事業の範囲には限界があり、目に見える成果を期待することはできない。
		⑤ 廃止・休止の成果への影響	\	
1	有効性評問	事務事業を廃止・休止した場合の影響の有無とその内容は?	非	核平和の実現は人類共通の願いであり、地方自治体がこの事業を廃止又は休止することはない。
1	西	⑥ 類似事業との統廃合・連携 の可能性		<mark>他に手段がある → (具体的な手段,事務事業)</mark> その団体、組織がこの事業を展開している。
		目的を達成するには、この事務事業 以外他に方法はないか?類似事業と の統廃合ができるか?類似事業との		
		連携を図ることにより、成果の向上が期待できるか?	地	l方自治体として直ちに他の団体等と統合、連携できるとは限らない。
L				他に手段がない ⇒【理由】 →
		⑦ 事業費の削減余地	▽	
1 1 1 1	効率性	成果を下げずに事業費を削減できないか?(仕様や工法の適正化、住民の協力など)		成22年2月より加盟している平和首長会議のメンバーシップ納付金の負担(平成27年度からの導入)であるため、 口首長会議を脱退するほか削減の余地はない。
i	平	⑧ 人件費(延べ業務時間)の削減余地		削減余地がある ⇒【理由】 ⇒ 3 改革・改善方向の部 (3枚目シート)に反映 削減余地がない ⇒【理由】 ラ
評価	曲	やり方を工夫して延べ業務時間を削減できないか?成果を下げずにより 正職員以外の職員や委託でできないか?(アウトソーシングなど)		務量が少なく、民間委託はできない。
	公	⑨ 受益機会・費用負担の適正ル全地		見直し余地がある ⇒【理由】 ⇒ 3 改革・改善方向の部 (3枚目シート)に反映

市民に等しくこの事業を広報し、協力を要請している。

事務事業ID 0009	事務事業名	 	業	
3 評価結果の総括と今後			LAN)	
(1) 1次評価者としての評価	西結果 (2枚目と整合を	を図ること)	(2) 全体総括(振り返り、 事業の成果 結果が	反省点) 直ちに目に見える形で表れるものではないこと
① 目的妥当性	☑ 適切 □ 月	見直し余地あり	ら、地道な息の長い事業	
② 有効性	☑ 適切 □ 月	見直し余地あり	\	
③ 効率性	☑ 適切 □ 月	見直し余地あり	1	
④ 公平性	☑ 適切 □ 月	見直し余地あり		
(3) 次年度の方向性(改革	改善案)・・・複数選択可	「(ただし、廃止・休止	・現状維持は重複不可)	(4) 改革・改善による期待成果
□ 廃止 □ 休止	□ 目的再設定 □ 雪	■ = ■ = = = = = = = = = = = = = = = = =	☑ 現状維持	左記(3)の改革改善案を実施した場合に期待 きる成果について該当欄に「●」を記入する
事業のやり方改善(□ 有効性改善□ 対	効率性改善 □ 公	平性改善)	(廃止・休止の場合は記入不要)
(上記方向性に対する!)	~	今後とも継続して市民	:への広報、周知に努めなけ:	コスト niば 川減 維持 増加
ならない。		/ DCOMEMBO CHID	TO THE PROPERTY OF THE PROPERT	向上
				成維
				果
				T X X
(5) 改革改善を実現する上				署名参加など、工夫が必要である。
ず未が、くうかりにしない。	プン・コット版では版小品の	及又守による成小(r)石	· · · · · · · · · · · · · · · · · · ·	有有のかなと、工人が必要(める。
A	+ =	2次評価者	(職 名) ※原則として施総務課員	
4 事務事業の2次評価約 (1) 1次評価結果の客観性		2次計圖日	小心4万11木1	사나나다다
①記述水準(1次評価の		歩で選 切)		
□ 記述不足でわかり	りにくい	日(選択)		
□ 一部記述不足の□ 記述は十分なされる				
②評価の客観性水準(2)	2次評価を行った後に総	総合的に判断して選	択)	
□ 客観性を欠いてま □ 一部に客観性を		事務事業の問題点、	課題が認識されてない)	
	よっている(事務事業の	問題点、課題が認識	はされている)	
(2) 2次評価者としての評価	西結果		(3) 評価結果の根拠と	
① 目的妥当性	☑ 適切 □ 月	見直し余地あり	適切な事務執行がなさ	れている。
② 有効性	☑ 適切 □ 月	見直し余地あり	N.	
③ 効率性	☑ 適切 □ 月	見直し余地あり	1 /	
④ 公平性	☑ 適切 □ 月	見直し余地あり		
(4) 次年度の方向性(改革	改善案)・・・複数選択可	「(ただし、廃止・休止	·現状維持は重複不可)	(5)改革・改善による期待成果
「		— - — - — - — ■業統合・連携		左記(4)により期待できる成果について該当欄「●」を記入する。また、1次評価と内容が異
事業のやり方改善(平性改善)	場合には、1次評価の結果も「〇」で記入する (廃止・休止の場合は記入不要)
(上記方向性に対する!				コスト
	、の周知に努める一方、事業 相互に貸借するなど工夫す		め、展示品の内容についてに	は、他
				成維
				果 <mark>持 </mark>
				低 下 × ×
_ = #				
5 最終評価結果 (1) 行政経営推進会議等で	での指摘事項			
(1) 70年日1世紀日 100年	THIN T'A			